学校番号	1004

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	数学Ⅰ・A演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	2026 共通テスト対策【実力養成】重要問題演習 数学（ベネッセコーポレーション） 攻略！共通テスト　Pick Up 数学Ⅰ＋A, Ⅱ＋B＋C（東京書籍）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

毎回の授業で行われた演習で取り組んだこと、解説を聞いて得た解法によって定着をはかるために授業後の復習をきちんと行うこと。その際に、再度疑問点が出た場合は、質問して粘り強く勉強すること。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
基本的な知識を身に付け、事象を数学的に処理する技能を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
事象を数学的に考察し、表現することができる。
【学びに向かう力、人間性等】
事象に対して数学的論拠に基づいて考察しようとする。難しい問題にも諦めず、粘り強く考え続ける力を身に付けている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	数学Ⅰ Aにおける基本的な概念，原理や法則などを体系的に理解し，知識を身に付けている。また、事象を数学的に処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。	事象を数学的に考察し表現したり，思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して，数学的な見方や考え方を身に付けている。	数学Ⅰ Aにおいて関心をもつとともに，それらを事象の考察に積極的に活用して数学的論拠に基づいて判断しようとする。 難しい問題にも諦めず、粘り強く考え続ける力がある。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	数と式、2次関数	「数と式、2次関数」に関する入試問題演習	a:「数と式、２次関数」の定義・定理・公式を理解し、基礎問題を解くことができる b:「数と式、２次関数」の定義・定理・公式を応用し、入試問題の解法を考え、間違えた問題に関して、自身の間違いの原因を追究し、改善することができる。 c:難易度の高い問題にも積極的に挑戦することができる。	考査・小テスト等	考査・小テスト等	ノート・課題提出等
	2次関数、図形と計量	「2次関数、図形と計量、」に関する入試問題演習	a:「２次関数、図形と計量」の定義・定理・公式を理解し、基礎問題を解くことができる b:「２時関数、図形と計量」の定義・定理・公式を応用し、入試問題の解法を考え、間違えた問題に関して、自身の間違いの原因を追究し、改善することができる。 c:難易度の高い問題にも積極的に挑戦することができる。			
2学期	集合と論証、データの分析	「集合と論証、データの分析」に関する入試問題演習	a:「集合と論証、データの分析」の定義・定理・公式を理解し、基礎問題を解くことができる b:「集合と論証、データの分析」の定義・定理・公式を応用し、入試問題の解法を考え、間違えた問題に関して、自身の間違いの原因を追究し、改善することができる。 c:難易度の高い問題にも積極的に挑戦することができる。	考査・小テスト等	考査・小テスト等	ノート・課題提出等

	場合の数と確率、図形の性質	「場合の数と確率、図形の性質」に関する入試問題演習	a:「場合の数と確率、図形の性質」の定義・定理・公式を理解し、基礎問題を解くことができる b:「場合の数と確率、図形の性質」の定義・定理・公式を応用し、入試問題の解法を考え、間違えた問題に関して、自身の間違いの原因を追究し、改善することができる。 c:難易度の高い問題にも積極的に挑戦することができる。			
3学期	数学ＩA総合問題	「数学ＩA」に関する入試問題演習	a:「数学ＩA」全範囲の定義・定理・公式を理解し、基礎問題を解くことができる b:「数学ＩA」全範囲の定義・定理・公式を応用し、入試問題の解法を考え、間違えた問題に関して、自身の間違いの原因を追究し、改善することができる。 c:難易度の高い問題にも積極的に挑戦することができる。			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度